

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	みんなの広場 鳴野		
○保護者評価実施期間	R7年2月10日 ~ R7年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	R7年2月10日 ~ R7年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 4月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団で活動できる、ある程度スペースが確保された部屋と勉強できる部屋、個室の部屋がある環境を活かし、対象に応じて、個別や小集団療育を臨機応変に対応できる。 雰囲気明るい職場(設備等)	午前を不登校者が利用できるように図っている。	不登校者にとって過ごしやすい環境や活動内容は何か、ミーティングを行い充実を図っている。 長期休暇も、不登校者が利用しやすい環境の確保。
2	新しい療育方法を常に研修等から取り入れている。	コグニティブトレーニング沿った遊びを通した学習。	さらなるトレーニングの充実。常にミーティングで必要な取り組みはなにか、意見を出し合い必要時とりいれている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			